

県 名: 中国BC
 報告日: 令和4年9月24日
 報告者: 広島県 光村

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
広島県	R4.8.23	広工大にて実験見学会(規模縮小にて開催) 遠藤・川野出席【異種摩擦面すべり実験】
	R4.8.28	幹事会⇒コロナの感染拡大により中止
	R4.9.30	パナソニック溶接機実演会(三和鉄構にて):予定
岡山県	R4.9月末	第2回役員会予定
山口県	R4.9.15	第2回 青年部 役員会
島根県	R4.8.9	青年部役員会 →延期
鳥取県	R4.7.26	鉄骨工事業における補助金講習会
	R4.10.8	第1回親睦ゴルフ (10/8)→延期

2. ブロックの活動報告

年月日	内容
R4.9.2	令和4年度第2回中国ブロック役員会:Zoom会議

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容
	特になし

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内容
広島県	稼働率100%の会社が多く繁忙状態が続いている。 長期的にみると格差が大きく、M以上は比較的多く抱えているがR以下は少ない。 見積りは依然少ないが少し上向き傾向か。
岡山県	Hグレードは忙しく、仕事量も1年先まで確保されている。 Mグレード以下はばらつきがあり、稼働率も50%～100%といった所。 見積りもちょっとずつできてきているがやはりMグレード以下 がする物件が少ない様子。
山口県	県内Hグレード以上は仕事を確保(6か月以上)されている。 しかしながら、M,Rグレードにおいてはかなり仕事は薄い模様。 横の繋がり仕事をシェアされているところあり。 鋼材の値上がりは落ち着きを見せているものの、逆に請負t単価は減少傾向の模様。 見積りも少なく、先行きに不安あり。
島根県	各社ばらつきはあるが、おおむね年内の仕事は確保されつつある。 見積件数は例年より少なく、先行きに不安がある。
鳥取県	各社(M～Hグレード)は1ヶ月～12ヶ月、仕事を確保している。 鋼材の価格は高止まりしており、受注価格は低下している模様。 公共工事見積りも少なく、民間工事の見積りも少ない。